久屋小だより

～気づき　考え　みんなで創り出すⅢ～　令和５年　４月号

学校教育重点目標　３年目

「気づき　考え　みんなで創り出す」㉕

はやいもので３年目に入りました。この**「気づき　考え　みんなで創り出す」**という言葉,「もう，耳にたこができるほど聞いた。」と思われる方が多くいらっしゃるかもしれません。しかし，それだけ私にとっては，こだわりのある大切な言葉です。令和５年度も，どうぞこの言葉にお付き合いいただきたいと思います。

新型コロナウイルスの新規感染者が依然後を絶たない状況ではありますが，５月より５類引き下げとなり，学校における教育活動のあり方も変わっていくであろうと考えます。この感染状況の中で，新たなよりよい形が見えてきたこともあります。「元へ戻していくこと」,「コロナ禍で見えてきた新たな形を受け継ぐこと」,この両面から学校のあり方について教職員皆で**「気づき，考え，学校を創っていきたい」**と思います。

今後も久屋小学校へのご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いします。

さて，令和５年度を迎えました。**「気づき　考え　みんなで創り出す」３年目**を迎えます。日々の授業と学級経営の充実を図りながら，子どもたち自身が**「自分（たち）の学びを創る」,「自分（たち）のくらしを創る」**文化を築いていくことをめざします。その取組の過程で培われた力，態度，姿勢，心が，未来を生きる子どもたちの大きな支えになると考えています。

子ども主体の授業づくりのために,**「子どもたちの気づきからめあてを創る」,「自分なりの方法で思考し，表現する」,「他者とのかかわりの中で多様な見方や考え方を獲得し，結論を導き出していく」**ことを大切にします。

また，日々の学校生活や係活動，委員会活動の中で,**「もっとこうしたい。」「これが，学校の課題だ。」などの気づきから,「一人一人が考え，提案し，みんなで解決に向けて取り組んでいく」**学びを積み上げていきます。今年度は,子どもたちが立てた生活目標を，委員会活動の中で具体化していく取組を大切にして,協働的に学校を創っていきます。

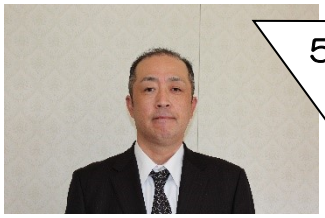
学校は,教職員のものではありません。子どもたちのためにあるものです。ならば,学校を創っていく主体は子どもたちでなくてはならないと思います。「学校を創るのは自分たちしかいない」という考えを学校内に浸透させ，共通のめあてに向かって,一人一人が考え，みんなでつながり合って学びとくらしを創る学習集団を育成します。

保護者，地域の皆さま，本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

令和５年度　入学式

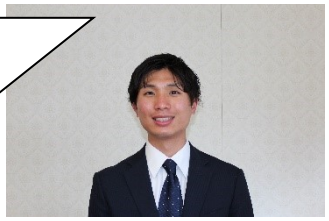
４月１１日，１年生８名が入学し，全校児童５０名，職員１４名で令和５年度久屋小学校がスタートしました。優しさと温かさがあふれた素敵な入学式でした。入学式での１年生のお行儀は立派でした。また，２年生が大きな声で気持ちのこもった素敵な歓迎の言葉を発表しました。やはり久屋小学校の子どもたちの力は素晴らしいですね。堂々とした発表でした。準備と片付けも立派でした。気持ちは態度に表れます。１年生への思いが伝わってくる入学式でした。

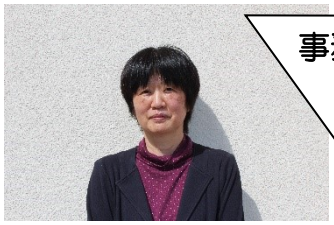
着任した職員紹介（４月着任者）



５・６年担任の岡本裕行（おかもと　ひろゆき）です。子どもたちはもちろん，地域のみなさんとも交流し，久利・大屋のすばらしさを感じたいと思っています。新しい出会い，発見ができることを楽しみにしています。よろしくお願いします。

２年生担任の岩倉晃太（いわくら　こうた）と申します。運動が大好きなので，子どもたちと元気に楽しく生活していきたいです。子どもたちが安心して暮らせる学校を創っていきます。





事務職員の千葉ひろみ（ちば　ひろみ）です。平成２７年度から３年間お世話になり，池田小で５年間過ごし，帰ってきました。いろいろな活動に参加して，子どもたちと楽しく過ごしていきたいと思います。

学びのサポーターの蓑代江里（みのしろ　えり）です。また，久屋小の子どもたちと読書を通じて学んだり，活動したりすることができてうれしいです。子どもたちが本を大好きになるよう頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

令和５年度　職員紹介

- ○ 校長　毛利　伸
- ○ 教頭　田中　淳
- ○ １年担任　渡辺　美和
- ○ ２年担任　岩倉　晃太
- ○ ３・４年担任　槇野　沙知
- ○ ５・６年担任　岡本　裕行
- ○ １年２組担任　金築　裕司
- ○ ５年２組担任　石﨑久美子
- ○ 養護教諭　山内　妙子
- ○ 主任　千葉ひろみ
- ○ 校務技能員　岡田紀久美
- ○ 学びのサポーター（学校司書）　蓑代　江里
- ○ 複式学級支援員　河野みさき
- ○ 新任研代替教員　佐々木圭子
- ○ スクールカウンセラー　中能由佳子
- ○ ＡＬＴ　ライアン・ブリジット・パトリシア

チーム久屋　全力で取り組みます。